

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

令和7年2月10日
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部

水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖の海洋調査結果は、次のとおりです。

調査日：2月6日～2月9日

【海況】

(別府湾の平均水温)

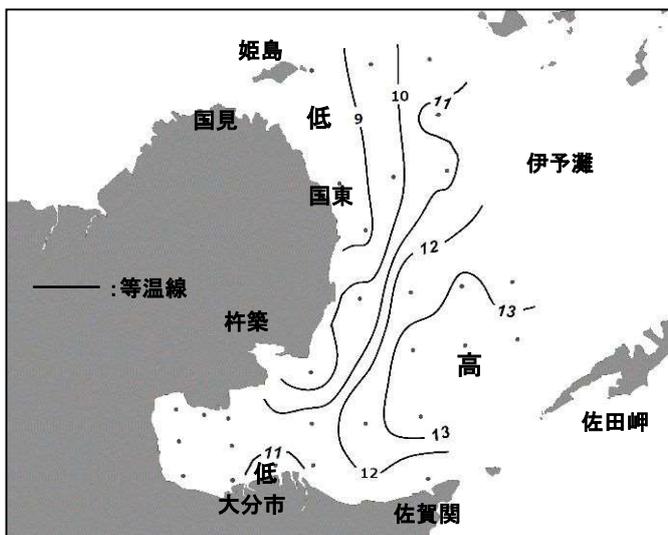
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	11.2	- 2.7	- 0.9	- 0.6
	底層(-30m)	11.9	- 2.4	- 0.5	- 0.2

(国東半島沖の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島沖	表面	11.2	- 1.9	- 1.4	- 0.5
	底層(-30m)	11.9	- 2.1	- 1.5	- 0.5

(水温分布)

Schlitzer, Reiner, Ocean Data View, odv.awi.de, 2023



表面水温分布



30m層水温分布

「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は8～13℃台を示し、別府湾では平年より0.6℃低めでした。国東半島沖では平年より0.5℃低めでした。また、水深30m層の水温は8～13℃台を示し、別府湾では平年並(-0.2℃)でした。国東半島沖では0.5℃低めでした。

(黒潮情報:海上保安庁)

1月30日～2月6日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内表面水温は20.0℃を示しました。黒潮は、都井岬でやや離岸、足摺岬で著しく離岸している模様です。

